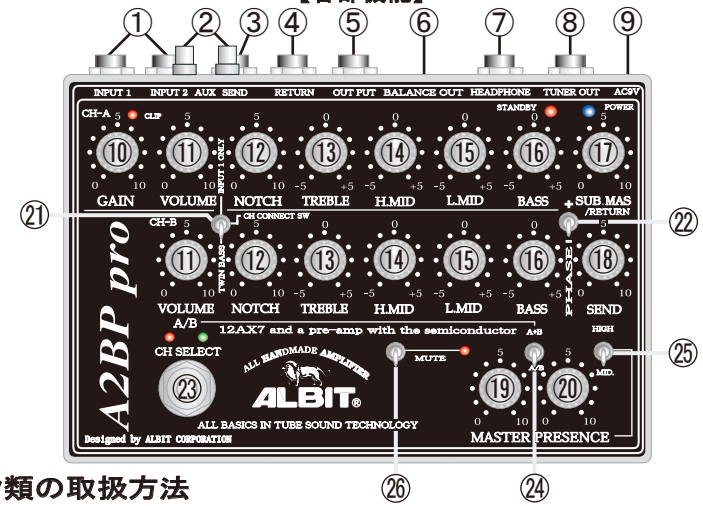
12AX7 TUBE HEAD AMPLIFIER SYSTEM

BASS PRE-AMP A2BP pro

取扱説明書

この度は、アルビット製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。数多くのサウンドシーンで、繊細で輪郭のあるサウンドと、ハイスペックで多機能なプロフェッショナル仕様のプリアンプとして、ヘッドアンプ部に真空管を搭載する等、楽器本来が持つ真のサウンドを忠実に再現させる為に、プリアンプも楽器の一部として妥協の無い理想的な音を追求した質の高さは、音と機能が頂点で磨き上げられた至高の物だけが持つ、革新的なプリアンプの誕生です。

【各部機能】



■ジャック類の取扱方法

①INPUT-1/2-------楽器を接続するハイインピーダンスの入力端子で、アクティブ・パッシブのどちらでも接続可能です。
②AUX-------------携帯音楽プレイヤー等の音楽ソース用のオーディオ機器を接続する端子です。音量は、プレイヤー側のボリュームで調整して下さい。
③SEND JACK------エフェクターのインプットに接続します。
④RETURN JACK----エフェクトループのリターンジャックで、エフェクターのアウトプットより接続します。
⑤OUTPUT----------このプリアンプ全体の出力ジャックで、パワーアンプのインプットに接続します。
⑥BALANCE OUT---ローインピーダンスのバランス出力で、主にミキサー送り等に使用します。
⑦HEADPHONE-----インピーダンスが30Ω以上のヘッドフォーンまたは、フォーンプラグによるバランスアウトとしても使用出来ます。※このヘッドフォーン端子はラインアウトの出力を代用している為、ヘッドフォーンのL/Rの位相が逆になっています。ご了承お願いいたします。
⑧TUNER OUT------チューニングメーターを接続する端子です。
⑨AC9V------------必ず付属専用アダプターを使用して下さい。他アダプターを使用すると破損します。専用アダプターを接続すると、初めに本体右上の青と赤のLEDが点灯し、赤のLEDが消えた状態で、音出しの準備完了です。

■コントロール類の取扱方法

⑩GAIN(CH-A)------接続した楽器の出力によって、A2BP proのヘッドルーム部分のGAINをコントロールするツマミです。時計回りの方向へ回してGAINを上げていき、強いアタックでCLIPのLEDが、時々点灯する位置にセットして下さい。
⑪VOLUME(CH-A/B)-プリアンプのヘッドアンプ部分のボリュームで、GAINコントロールで増減した音量を調整します。
⑫NOTCH(CH-A/B)--全体の特性から、中域のみをカットするコントロールで、右に回すほど、中域がカットされます。スラップ時、特に威力を発揮します。
⑬TREBLE(CH-A/B)-高音域を調整するコントロールで、センターでフラットになり右でブーストし、左でカットします。
⑭H.MID(CH-A/B)---中高音域を調整するコントロールで、センターでフラットになり右でブーストし、左でカットします。
⑮L.MID(CH-A/B)---中低音域を調整するコントロールで、センターでフラットになり右でブーストし、左でカットします。
⑯BASS(CH-A/B)---低音域を調整するコントロールで、センターでフラットになり右でブーストし、左でカットします。
⑰SUB.MAS/RETURN(CH-A)--------CH-Aの音量を調整するコントロールです。各々セットアップされたレベルを変える事なく、音量を調整します。また、SEND/RETURNにエフェクターを接続した場合は、MASTERを兼ねたRETURNコントロールになります。
⑱SEND(CH-A)------接続したエフェクターに信号を送り出すコントロールで、エフェクターが歪む直前まで上げてください。
⑲MASTER---------A2BP pro全体の音量を調整するコントロールです。
⑳PRESENCE-------PRESENCEコントロールは、右上の㉕PRESENCEスイッチと併用で、HIGH側がスラップ用にセットした特に高域側を強調したサウンドです。スイッチのMID側は、その他のサウンド向きに、中域を強調した輪郭のある抜けるサウンドをイメージした音質にセットしています。

■スイッチ類の取扱方法

・㉑CH CONNECTスイッチ
TWIN BASS側にセットした場合、INPUT-1がCH-Aのインプットで、INPUT-2がCH-Bのインプットとして作動します。INPUT-1 ONLY側にセットした場合、INPUT-1のみ作動し、INPUT-2は音が出ない状態になり、INPUT-1側で両チャンネルコントロール出来ます。両チャンネルのミックスした音作りが可能です。

・㉒PHASEスイッチ
SEND/RETURNに接続したエフェクターの位相を切り替えるスイッチです。位相が逆のエフェクターを接続した場合は、スイッチを－側（下側）にし、位相を合わせます。通常は＋側（上側）にセットします。接続したエフェクターの位相が明確ではない場合、音を出しながら切り替えて、出音に輪郭があり、低音感のあるサウンド側が位相の合った状態です。

・㉓CH SELECTスイッチ
フットスイッチ上のLEDが赤で点灯した場合は、CH-Aが作動し、緑の場合はCH-Bが作動しています。

・㉔CH-MIXスイッチ
MASTER右上のスイッチがA/B側で、フットスイッチによるCH SELECTが可能です。A＋B側は両チャンネルがミックスされ、フットスイッチ上のLEDが赤/緑両方点灯してCH SELECTは出来なくなります。

・㉕PRESENCEスイッチ
HIGH側がスラップに最適な音作りが可能です。MID.側は一般的なプレゼンス効果が得られます。

・㉖MUTEスイッチ
チューニング時など、音を消したい時に使用する、OUTPUTからの出音を遮断するMUTEスイッチです。ミュート時は、スイッチ上部の赤いLEDが点灯します。スイッチ右脇のLEDが点灯した状態で、音の出ないミュート状態です。

■スイッチ類の取扱方法の補足及び、スイッチを使用しての活用方法

・TWIN BASSで使用する
例えば、INPUT-1アクティブベースを、INPUT-2にパッシブベースまたは、フレットレスベースを接続したとします。
㉑CH CONNECTスイッチをTWIN BASS側（下側）にセットして下さい。
次に、フットスイッチ関連の㉔CH-MIXスイッチをA＋B（上側）にセットして下さい。この状態で、両チャンネル同時駆動しますので、TWIN BASSの使用が可能です。
INPUT-1側のコントロールをCH-Aで、INPUT-2側をCH-Bで各々コントロール出来ます。
次に、INPUT-1を使用する場合は、フットスイッチ関連の㉔CH-MIXスイッチをA/B（下側）にセットして下さい。
次に、㉓CH SELECTのフットスイッチを赤LED（CH-A）にして下さい。
この状態でのセット時は、INPUT-2側は作動しません。INPUT-2（CH-B）を作動させる場合は、CH SELECTのフットスイッチを緑LED側に切り替えて下さい。

・1本の楽器でエフェクトループを使用し、A/B 2CHをミックスして駆動させる場合
㉑CH CONNECTスイッチを、INPUT-1 ONLY側（上側）にセットして下さい。
A2BP proのSENDジャックよりエフェクターのインプットへ、RETURNジャックよりにエフェクターのアウトプットへ接続し、SEND/RETURNの各コントロールで各々のレベルをセットして下さい。（このセット状態の時、エフェクター本体の生音が消せる場合は、生音を消して下さい。ミックスコントロールがある場合は、エフェクト側にセットして下さい）
生音はA2BP proのCH-Bより出力されますので、CH-Bにてコントロールします。
フットスイッチ関連の㉔CH-MIXスイッチを、A＋B（上側）にセットして下さい(この状態でフットスイッチは作動しません。またINPUT-2も作動しません）。
次に、エフェクターをONにし、MASTER VOLを多少上げ、音を出してみて下さい。出てくる音に異常があると思われる（低音のなくなったフェーズアウトをしたような音）場合、接続したエフェクターの位相が逆と考えられます。
㉒PHASEスイッチは、通常＋側（上側）にセットしますが、このスイッチを－側（下側）に切り替えてみて、出音に輪郭のある低音のしっかりしたサウンドが出音として出てくる方に、この㉒PHASEスイッチをセットして下さい。

■B-200のサウンドに近づけるには

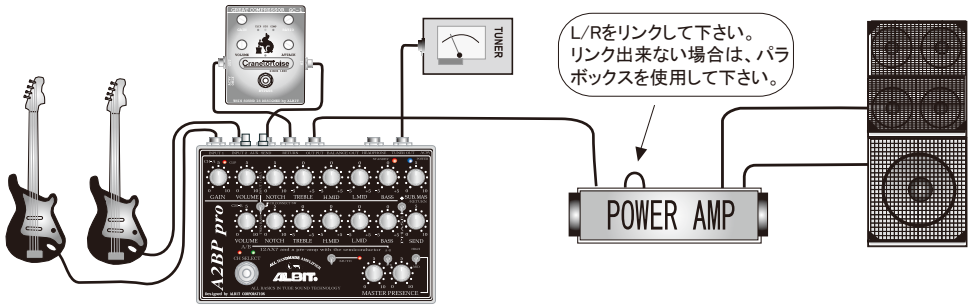
GAINコントロールはセンターより右に上げ気味にし、NOTCHコントロールはゼロにしてください。

■ステレオタイプのフォーンプラグでのバランス出力

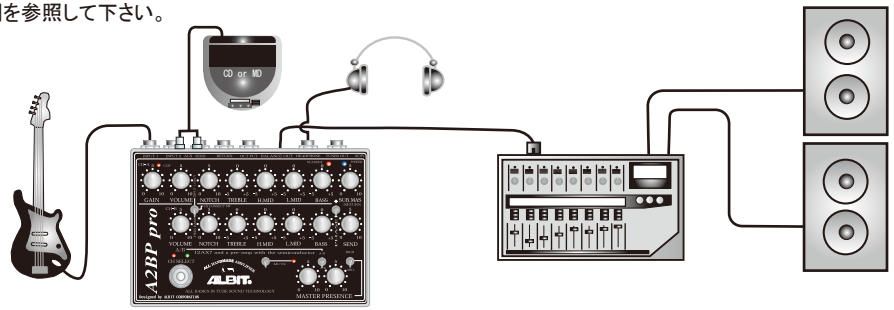
HEADPHONEジャックからステレオタイプのフォーンプラグで，バランス出力を取ることが出来ます。

【使用例】

SEND・RETURNにエフェクターを接続した基本的な使用例です。下のイラストは、エフェクターをCranetortoiseのGC-1を使用し、TUNERも接続しております。A2BP pro のOUTPUTより、パワーアンプのインプットに接続していただき、パワーアンプのSP OUTより、エンクロージャーへ接続して下さい。



ヘッドフォンステレオを使用する場合や、ミキサーを使用する場合、ヘッドフォンを接続する場合の接続位置は、下記の図を参照して下さい。



※注意：ACアダプターを使用する際は、必ずACアダプターのプラグを根元まで確実に差し込んでください。

【製品仕様】

電源----------AC9V（付属専用アダプター）
コントロール(CH-A)-GAIN・VOLUME・NOTCH・TREBLE・H.MID・L.MID・BASS・SUB.MAS/RETURN・SEND
コントロール(CH-B)-VOLUME・NOTCH・TREBLE・H.MID・L.MID・BASS
コントロール(A/B共通)-MASTER・PRESENCE
スイッチ----------CH CONNECT・LOOP PHASE・MUTE・PRESENCE COLOUR・CH SELECT
インジケーター-----HEADROOM CLIP LED(RED)・STANDBY(RED)・POWER(BLUE)・CH SEL.A(RED)・CH SEL.B(GREEN)・MUTE(RED)
端子----------INPUT-1/2・AUX・SEND・RETURN・OUTPUT・BALANCE OUT・HEADPHONE OUT・TUNER OUT・AC.ADP.JACK
入力インピーダンス-1MΩ
出力インピーダンス-UNBALANCE OUT＝470Ω・BALANCE OUT＝100Ω
標準出力電圧---- +4dBm
外形寸法----------180mm(W)×128mm(D)×68mm(H)・重量:950g
付属品----------AC/AC専用アダプター・取扱説明書・保証書

※規格及び外観は改良の為、予告なく変更する事があります。

【お問い合わせ先】

■ALBIT・Cranetortoise製品全般のお問い合わせ先
■ALBIT・Cranetortoise製品全般の修理に関するお問い合わせ先
TEL:048-928-1637　FAX:048-922-5742

お電話の受付時間：9:30～12:00、13:00～18:30
（※第４土曜、日曜祝日、弊社指定休業日は除く）

■ALBIT・Cranetortoise製品全般の修理送り先
〒340-0035
埼玉県草加市西町1382-3　アルビットコーポレーション

■メールのお問い合わせ先
info@albit.jp

■最新情報はホームページにて
http://www.albit.jp

Cranetortoise ALBIT®
SINCE 1980 ALL BASICS IN TECHNOLOGY OF SOUND